

セントラル愛知交響楽団
市民合唱団による
悠久の第九

Central Aichi Symphony Orchestra Yukyu no Daiku(Eternal Daiku)



合唱 / 悠久の第九合唱団 合唱指導 / 山田正丈 管弦楽 / セントラル愛知交響楽団
Chorus: Yukyu no Daiku Chorus Chorus Master: Masatake YAMADA Orchestra: Central Aichi Symphony Orchestra



指揮
角田鋼亮
(音楽監督)

Conductor
Kosuke TSUNODA
(Music Director)

©Makoto Kamiya

シューベルト
劇付随音楽「ロザムンデ」序曲

Schubert: Overture from Rosamunde

ドリーブ
歌劇「ラクメ」より 花の二重唱*

Delibes: Act I Duo des fleurs (Flower Duet) from Lakmé

ベートーヴェン
交響曲第9番二短調Op.125「合唱付」

Beethoven: Symphony No.9 in D Minor, Op.125, "Choral"



ソプラノ 森麻季*

Soprano/Maki MORI

©Yuji Hori



アルト 林真咲*

Alto/Mae HAYASHI

©Ayustet



テノール 樋口達哉

Tenor/Tatsuya HIGUCHI

©T.Tairadate



バス 伊藤貴之

Bass/Takayuki ITO

2026
12/23(水) 18:30開演
(17:45開場)

Wed. Dec. 23, 2026 / 6:30PM

Aichi Prefectural Art Theater Concert Hall

愛知県芸術劇場コンサートホール

TEL052-971-5511 名古屋市東区東桜一丁目13番2号(地下鉄「栄」駅下車徒歩5分)

チケット料金/全席指定(未就学児入場不可)

S席 7,000円 A席 6,000円 B席 5,000円 C席 4,000円 / U25 各席半額 [公演当日25歳以下対象、入場時要証明書]

発売日 一般発売9/16(水) [会員先行9/14.15]

※車椅子席は当回事務局のみの取扱い。 ※当団会員様は会員先行発売・会員割引価格でのご購入が可能。(当回事務局・チケットシステムでの購入時)
※やむを得ない事情で公演の中止または出演者・曲目・曲順等が変更になる場合がございます。

チケット
取り扱い
・ セントラル愛知交響楽団 TEL 052-581-3851
・ 愛知芸術文化センタープレイガイド TEL 052-972-0430
・ チケットぴあ <https://t.pia.jp/> Pコード[332-055]

チケットの
お申込み
お問合せ



セントラル愛知交響楽団

TEL 052-581-3851 <https://www.caso.jp>

(10:00~17:30/土日祝休)

チケットはホームページからお申込みいただけます。



主催：公益社団法人セントラル愛知交響楽団 共催：日本経済新聞社 後援：愛知県教育委員会 名古屋市教育委員会 特別協賛：ダイドー株式会社

市民合唱団による 悠久の第九

ソプラノ 森麻季



©Yuji Hori

日本を代表するオペラ歌手。東京藝術大学、同大学院、文化庁オペラ研修所修了後、ミラノとミュンヘンに留学。P. ドミンゴ世界オペラコンクールをはじめ、多数の国際コンクールに上位入賞。国内外の著名指揮者および主要オーケストラとの共演に加え、ドレスデン国立歌劇場《ばらの騎士》、トリノ王立歌劇場《ラ・ボエーム》に出演し、国際的な評価を高める。2023年BBCプロムスにデビュー。国立音楽大学客員教授、東京音楽大学特任教授、東京藝術大学でも教鞭を執り、後進の指導にあたる。ワシントン・アワード、五島記念文化賞、出光音楽賞、ホテルオークラ賞受賞。

テノール 樋口達哉



©T.Tairadate

福島県出身。武蔵野音楽大学卒業。同大学院修了後、ミラノで研鑽を積む。ハンガリー国立歌劇場《ラ・ボエーム》ロドルフォでデビュー後、ミラノ・スカラ座やメトロポリタン歌劇場管弦楽団との共演などイタリアを中心に活躍。近年では『サムソンとデリラ』『エドガール』『ドン・カルロ』など二期会で数多くの公演に主演する他、『椿姫』『アルフレード』『トゥーランドット』カラフ、『影のない女』皇帝を演じており、新国立劇場、日生劇場などにも出演。二本松市観光大使。二期会会員。

指揮 角田鋼亮（音楽監督）



©Makoto Kamiya

東海高校卒業後、東京芸術大学大学院指揮科修士課程並びにベルリン音楽大学国家演奏家資格課程修了。第4回ドイツ全音楽大学指揮コンクール第2位入賞。ベルリン・コンツェルトハウス管、ブランデンブルグ響、上海歌劇院管、N響、読響、都響、など国内外の主要オーケストラと共演。2015年よりセントラル愛知交響楽団の指揮者を務め、2019年より常任指揮者に就任。2016-2020年大阪フィル指揮者、2018-2022年仙台フィル指揮者を歴任するなど、いま日本で最も期待される指揮者の一人として各地にて活躍の場を拓いている。セントラル愛知交響楽団音楽監督を務めている。

アルト 林眞咲



©Ayuset

横浜市出身。東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。アカンサス音楽賞、同声会賞受賞。ブッセート・ヴェルディ歌劇場、ピアチェンツァ市立歌劇場、サントリーホールでのオペラ・プロジェクトに参加。井上道義／読響（マラー2番「復活」）、新日本フィル（マラー3番）、2026年 尾高忠明 指揮 大阪フィル（エルガー「海の絵」）に抜擢される。メゾ・ソプラノのみならず、世界でも数少ないコントラルト歌手として活躍し、バロックからロマン派まで幅広いレパートリーを得意とする。BCJ声楽メンバー。

バス 伊藤貴之



名古屋芸術大学卒業。同大学院修了。ミラノで研鑽し、イタリア各地でオペラやコンサートに出演。第48回日伊音楽コンクール第2位受賞等受賞歴多数。近年は新国立劇場開場25周年記念公演「アイダ」国王役や、日生劇場開場60周年記念公演「メデア」クレオンテ役、チョン ミョンフン指揮東フィル定期公演「マクベス」医師役等で出演した。故小澤征爾指揮のベートーヴェン「第九」のバスソロや、ヴェルディ「レクイエム」などの合唱曲のソリストとしても活躍している。平成24年度愛知県芸術文化選奨「文化新人賞」を受賞。藤原歌劇団団員。

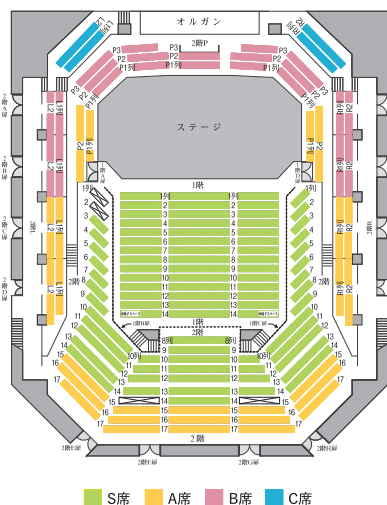
セントラル愛知交響楽団

1983年発足。2021年4月に愛知県より認定を受け公益社団法人となる。2023年40周年を迎えた。2024年4月から名古屋出身の角田鋼亮が音楽監督に就任。定期演奏会、第九公演の他、「超!有名曲」「Wコンチェルト」シリーズを自主公演として展開。バレエ、オペラ等の依頼公演にも数多く出演し、幅広いレパートリーを生かした学校公演にも積極的に取り組んでいる。海外（2007年中国・2009年タイ・2017年韓国）でも公演し成功を収める。



客席のご案内

1・2階席



3階席

